

CONTENTS

| | |
|---|----|
| YAMAGIWA ANNIVERSARY 90 | 2 |
| 伊勢丹新宿本店正面玄関復元 | 4 |
| EKIMISE (エキミセ) | 6 |
| ステファニー銀座中央通ビル | 8 |
| H&M 心斎橋 | 10 |
| 明治大学駿河台キャンパス グローバルフロント | 12 |
| 同志社大学今出川キャンパス 良心館 | 14 |
| 同志社大学今出川キャンパス 同志社大学礼拝堂 | 18 |
| 同志社女子大学 栄光館 | 19 |
| 福岡大学中央図書館 | 20 |
| 西日本工業大学おぼせキャンパス本館 | 24 |
| 立山町立立山中央小学校 | 28 |
| ひろの保育園 | 29 |
| 一宮市尾張一宮駅前ビル 一宮市中央図書館 | 30 |
| 山梨県立図書館 | 32 |
| 駅併設図書館 | 34 |
| ルブラン・ファインアート/クオリア・ジャンクション | 35 |
| ホテル・ザ・ウエストヒルズ水戸 | 36 |
| Geo World VIP | 37 |
| 千葉西総合病院 | 38 |
| 中東遠総合医療センター | 40 |
| 今治のオフィス | 42 |
| 東遠地区聖苑組合火葬場 | 44 |
| ブラウド金山センターマークス | 48 |
| セルアージュ西横浜クリエール | 50 |
| セルアージュ小田原城址サントゥール | 51 |
| ウェリス宮前平 | 52 |
| 木場レジデンス | 53 |
| 「REVALUE NIPPON PROJECT CHARITY GALA 2013 with GUCCI」 | 54 |

新たな未来へ～YAMAGIWAはチャレンジします

YAMAGIWA ANNIVERSARY 90

当社は今年で創立90年を迎えました。大正12年11月に電気材料卸業店から始まり、戦後、電気用品の小売業に転身し、昭和29年に照明部を創設、以降照明器具販売を手掛けるようになりました。照明開発室が昭和42年に設置され、皆様に親しまれたキャッチフレーズ「世界の照明 日本のあかり」とおり、輸入照明器具と当社オリジナルデザイン照明器具を含めた国産照明器具を一挙に集めた照明ビジネスを展開してまいりました。昭和44年にエトール・ソットサスから絶賛され、当社オリジナルデザインでベストセラーとなった「サツルノ」を皮切りにプロダクトセールスを開始、以降LDヤマギワ研究所、TLヤマギワ研究所の発足により照明デザイン・照明計画のソリューションセールスを加えた2軸で当社の照明ビジネスを進めてまいりました。今年90年の節目に合わせ、より照明ビジネスを強化し、グローバル化を狙って、社名をアルファベット表記に変更し、あらたな歴史を刻もうと思っております。皆様にはこれまでのご愛顧に感謝いたしますとともに、今後株主の進展にご期待くださいますようよろしくお願い申し上げます。

株式会社YAMAGIWA

1980
ホテル センチュリー ハイアット



設計：(株)竹中工務店

1988
東京ドーム ビックエッグ



設計：KAD共同設計室
(株)日建設計・(株)竹中工務店

1990
川越駅前モニュメント「時世」



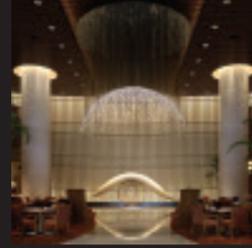
設計：(株)佐藤総合計画
(株)復建エンジニアリング
(株)戸田芳樹風景計画

2006
横須賀美術館



設計：(株)山本理顕設計工房

2007
ザ・ベニンシュラ東京



設計・監理：三菱地所設計
インテリアデザイン：橋本夕紀夫デザインスタジオ他

2008
名古屋第一赤十字病院



設計：(株)久米設計

2010
ホキ美術館



設計・監理：山梨知彦+中本太郎+鈴木隆+矢野雅規/日建設計

2011
なばなの里2011

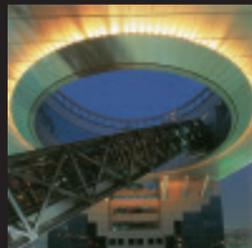


1982
新宿NSビル



設計：(株)日建設計

1993
梅田スカイビル



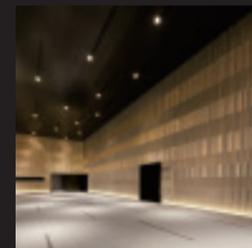
設計：原広司+アトリエの建築研究所・
(株)竹中工務店

2006
松屋銀座



設計(改修)：大成建設(株)一級建築士事務所

2010
SIA豊洲プライムスクエア



設計：清水建設(株)



1972
SATURNO



1975
OM



1981
GLEX-40



1987
D-3



1988
K-SPOT



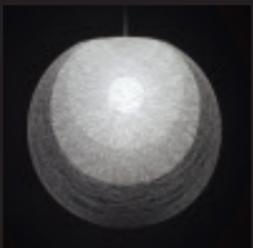
1997
HOSPITAL ARMLIGHT



2004
BIOLITE EON



2007
MAYUHANA



1972
K-SERIES



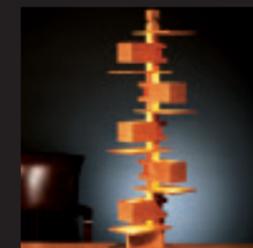
1976
DOMANI



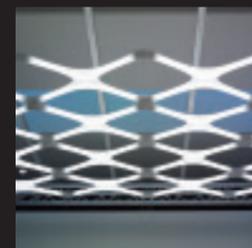
1989
村野藤吾



1994
FRANK LLOYD WRIGHT®



2005
SYSTEM X



伊勢丹新宿本店正面玄関復元



正面玄関

1933年(昭和8年)開店当時の正面玄関を復元。戦時中の1941年に金属類回収令により、シャンデリア・ブラケットなどを撤去、供出。その後改修などで装飾や位置などが変化してきましたが、現在も建設当時のまま残っている部分と、当時の竣工写真をもとに、可能な限り忠実に復元を施しました。当時の素材、技術に基づき全てのパーツを青銅鑄物にて精製し、硫化いぶしにて仕上げています。経年変化と共に重厚で荘厳な雰囲気に変化していきます。

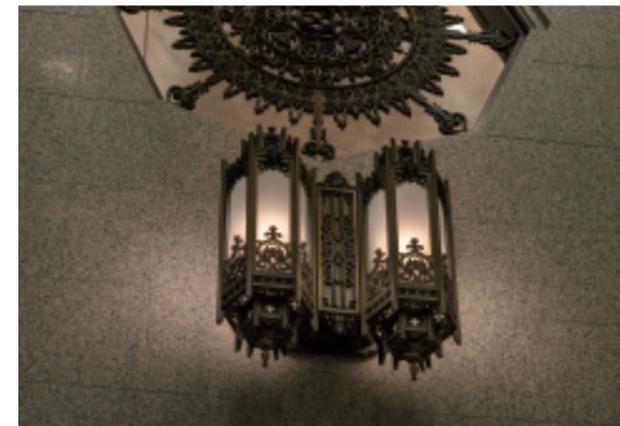
伊勢丹新宿本店正面玄関復元
所在地：東京都新宿区
主要用途：商業施設
設計(改修)：清水建設株式会社一級建築士事務所
竣工(改修)：2013年3月

照明計画：清水建設株式会社一級建築士事務所
ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京PDC
器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京TEC

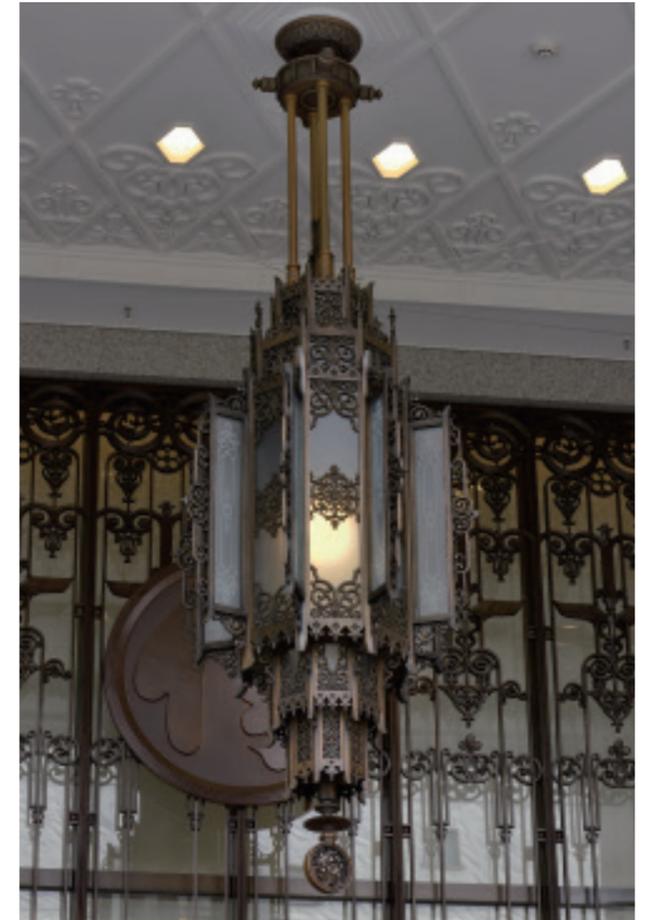
正面玄関
特注青銅鑄物シャンデリア
光源：LED 22W
特注青銅鑄物ブラケット
光源：LED 6W×2灯
特注LEDダウンライト
光源：LED 22W×1灯
LED間接照明
光源：LED DC24V40W×16灯



特注青銅鑄物シャンデリア



特注青銅鑄物ブラケット



装飾を施した天井部には当時の技術ではなかったダウンライトにて空間全体の明るさのバランスをとり、全ての照明器具の光源をLED化して環境にも配慮した計画をしています。

EKIMISE (エキミセ)

東武鉄道浅草駅は1931年、浅草雷門駅として開業。松屋浅草が入居し関東初の本格的な百貨店併設ターミナルとしてにぎわいをみせました。戦後の改修工事でビル外観は近代的なアルミルーバー壁で覆われていましたが、東京スカイツリー®の開業に合わせて新たな商業施設EKIMISE (エキミセ)としての再スタートにあたり、80年前の開業当時のネオルネサンス様式の外壁を再現。彫刻的にライトアップされた外観は浅草の新しいランドマークとなりました。

EKIMISE (エキミセ)
所在地：東京都台東区
主要用途：駅、商業施設
設計(改修)：清水建設株式会社一級建築士事務所
竣工(改修)：2012年11月

照明計画：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京PDC
器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京TEC

外壁
LEDライン照明
フラッドライト T-975B特注
カラーキネティクス ew Blast Powercore

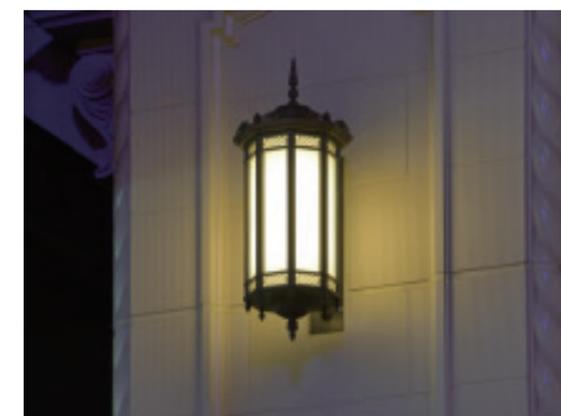
エントランス
特注ブラケット
軒下ダウンライト J-160W特注
軒下ウォールウォッシャー J-547N特注



外観



エントランス



特注ブラケット

ステファニー銀座中央通ビル



外観

銀座ステファニー化粧品の本店ビルは、本社機能に加えショップやショールームも併せ持った施設として中央通り沿いに竣工しました。外観の各所に配置されたフルカラーLEDは季節時間により様々に変化し、道行く人を楽しませています。また、側面のエレベーターは各階ごとに内外が運動して色変化します。それらを最上階の制御室で一括管理することで、演出プログラムの更新、メンテナンスの負担を軽減しています。最上階には大型ビジョンを設置、室内より中央通に向け広告塔の役割をしています。

ステファニー銀座中央通ビル
所在地：東京都港区
主要用途：商業施設
設計：吉柳満アトリエ
施工：清水建設株式会社
竣工：2011年3月

照明計画：吉柳満アトリエ
ヤマギワプランニングデザインスタジオ 名古屋PDC
器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 名古屋TEC

外壁リブ・エレベーター（内・外）
LED演出照明
フルカラーLED 特注加工
DMX制御（LSM）

外壁柱部
カラーキネティクス iColor Flex MX
DMX制御（LSM）

最上階屋内
LED大型ビジョン



外観見上げ



H&M心齋橋店は、H&Mの国内最大規模の店舗としてオープンしました。凹凸のあるストライプ状のガラスFacadeは、凸部内部にRGBのLEDを全面に配置し、特殊な拡散幕をガラス内部に施工することで均一な面発光を実現しています。12本の発光するストライプは、通常は白色に点灯し、設定した時間やイベント時には、それらに合わせたシーンプログラムにより、様々な光色に変化します。



White & Red Gradation

H&M心齋橋

所在地：大阪府大阪市

主要用途：商業施設

施主：エイチ・アンド・エム ヘネス・アンド・マウリッツ・ジャパン株式会社

設計：株式会社 大林組

外装施工：パルマスティーリザ・ジャパン株式会社

照明計画：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京PDC

ファサード照明

フルカラーLED（RGB）12V0.72W/LED1ユニットあたり



通常点灯 (White)



White & Gray Gradation



Sunset color



Midnight color

明治大学、駿河台キャンパスに2013年4月にオープンした17階建ての新教育・研究棟です。「世界に発信する最先端の研究拠点と陶冶の場」をコンセプトとし、グローバル化する時代の先進的研究拠点を旨として、「グローバルフロント」と命名されました。このグローバルフロントには、人文・社会系の大学院、研究・知財戦略機構、国際連携機構が入り、世界各国の研究者、大学関係者を迎える場にふさわしく、各フロアごとに欧米各国の著名家具ブランドでインテリアが統一され、最先端のLED照明計画が施されています。



メディアラウンジ



メディアラウンジ

メディアラウンジ
タスクライト LEDフレキシブルアームライト S7106B
光源：LED 1.5W×1灯（集光レンズ付）



17階 グローバルラウンジ

明治大学駿河台キャンパス グローバルフロント
所在地：東京都千代田区
主要用途：大学
設計：株式会社 日建設計
竣工：2013年2月
器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京TEC



2階 EVホール

メディアラウンジ
特注タスクライト
光源：LED 1W×12灯×6

17階 グローバルラウンジ
ソファ MOROSO LOWSEAT

2階 EVホール
ベンチ MOROSO PLANA BENCH

16階 国際総合研究所 (MIGA)
チェア SEDUS OPENMIND



16階 国際総合研究所 (MIGA)

今出川キャンパス内に、教室、研究室、食堂・コンビニなどの福利厚生施設、新しい学びの場となるラーニングcommons等を備えた新校舎「良心館」(地下2階-地上5階、建築面積約8600㎡、延床面積約40000㎡)が完成しました。同志社の重要文化財施設との調和を図るデザインをモチーフにした器具を一部に演出しながら、建物の軸となるルーセントプラザには2000ℓmモジュールダウンライトを主照明にし、廊下などにもLEDを内蔵させたポーター器具やアジャスタブルダウンライトで、効率のよい配置計画と効果的な心地よい明るさ感をベースに落ち着いた雰囲気をつくっています。サンクンモールやパーパスロードなどの人が行きかう外部は、景観保全に配慮された建物に影響しないよう極力グレアを抑え、明るさ感をつくる光の位置感を意識し、電球色でまとめるなど、穏やかで集しやすい雰囲気でもキャンパス一帯をまとめています。



ルーセントプラザ

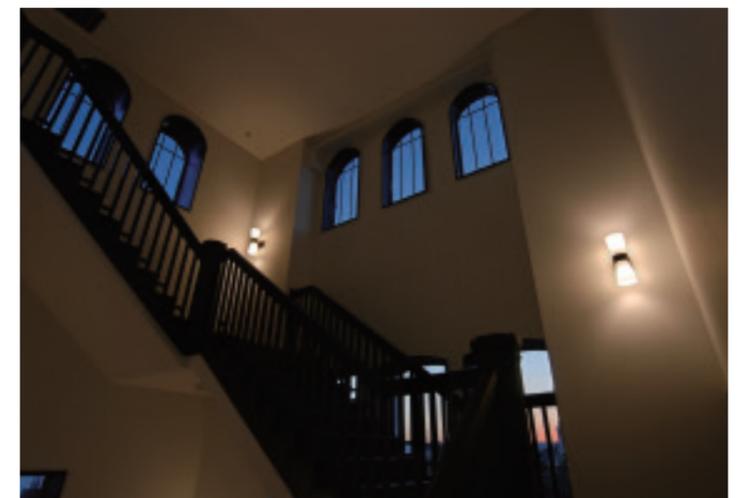


廊下



3階 キャンパスモール

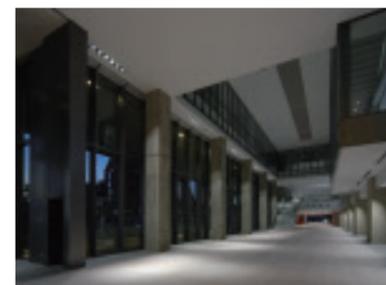
廊下
特注埋込亚克力ポーター
光源：LED21W×3灯



階段室

同志社大学今出川キャンパス 良心館
所在地：京都府京都市
主要用途：大学
設計監理：同志社大学今出川キャンパス整備 東畑・類設計共同企業体
担当 株式会社 東畑建築事務所
竣工：2012年10月

照明計画：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 大阪PDC
器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 大阪TEC



ルーセントプラザ
特注ダウンライト X-series
光源：LED38W×6灯

階段室
特注ブラケット
光源：LED11W×2灯

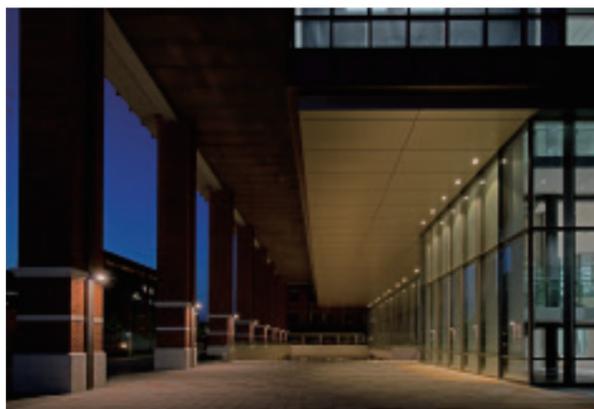
3階 キャンパスモール
ダウンライト X-series J-445B
光源：LED22W×3灯
ダウンライト X-series J-407B
光源：LED22W×1灯



サンクンモール

サンクンモール
 特注ダウンライト X-series
 光源：LED38W×2灯
 ブラケット BEGA T4723B
 光源：CDM-TC 35W×1灯
 ブラケット BEGA K4603B
 光源：CDM-TC 35W×1灯

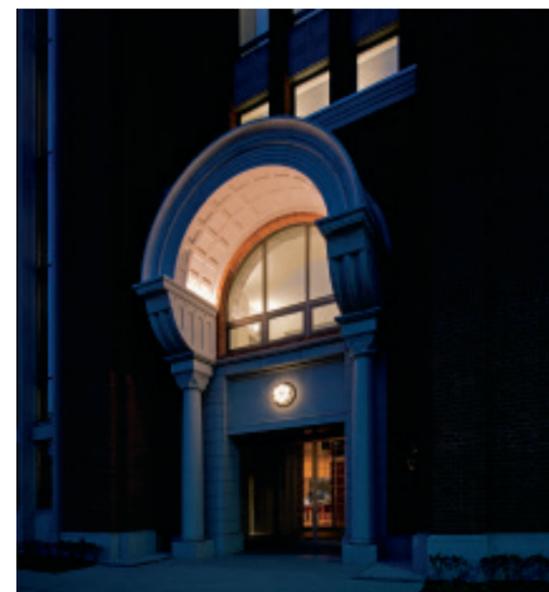
西側ファサード
 特注ブラケット
 光源：LED0.9W×7灯



サンクンモール



外観



西面ファサード

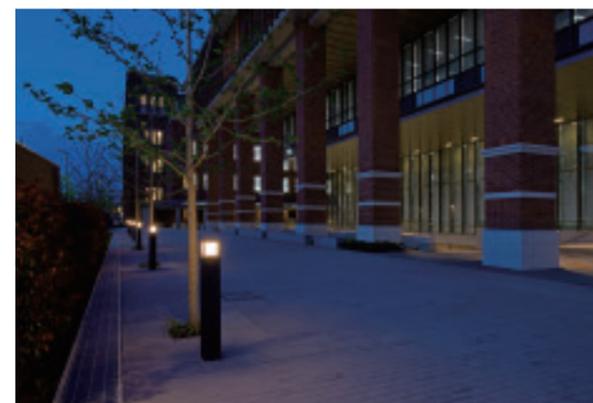


パーパスロード

パーパスロード
 特注ボール灯
 光源：セラメタMT150W×2灯

サンクンタスコート
 ボール灯 BEGA H4681B+U4865B
 光源：CDM70W×1灯

烏丸通側ブラザ
 ボラード灯 BEGA H4274B
 光源：LED10.6W×1灯



烏丸通ブラザ



サンクンタスコート



礼拝堂

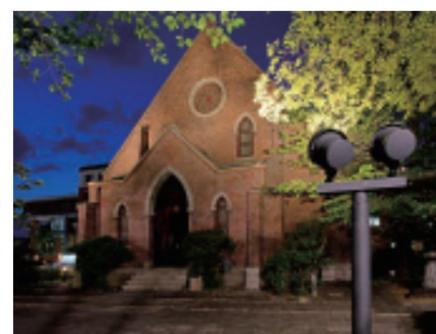
同志社大学今出川キャンパス 同志社大学礼拝堂
 所在地：京都府京都市
 主要用途：礼拝堂
 設計監理：同志社大学今出川キャンパス整備 東畑・類設計共同企業体
 担当 株式会社 東畑建築事務所
 竣工：2012年10月

照明計画：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 大阪PDC
 器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 大阪TEC

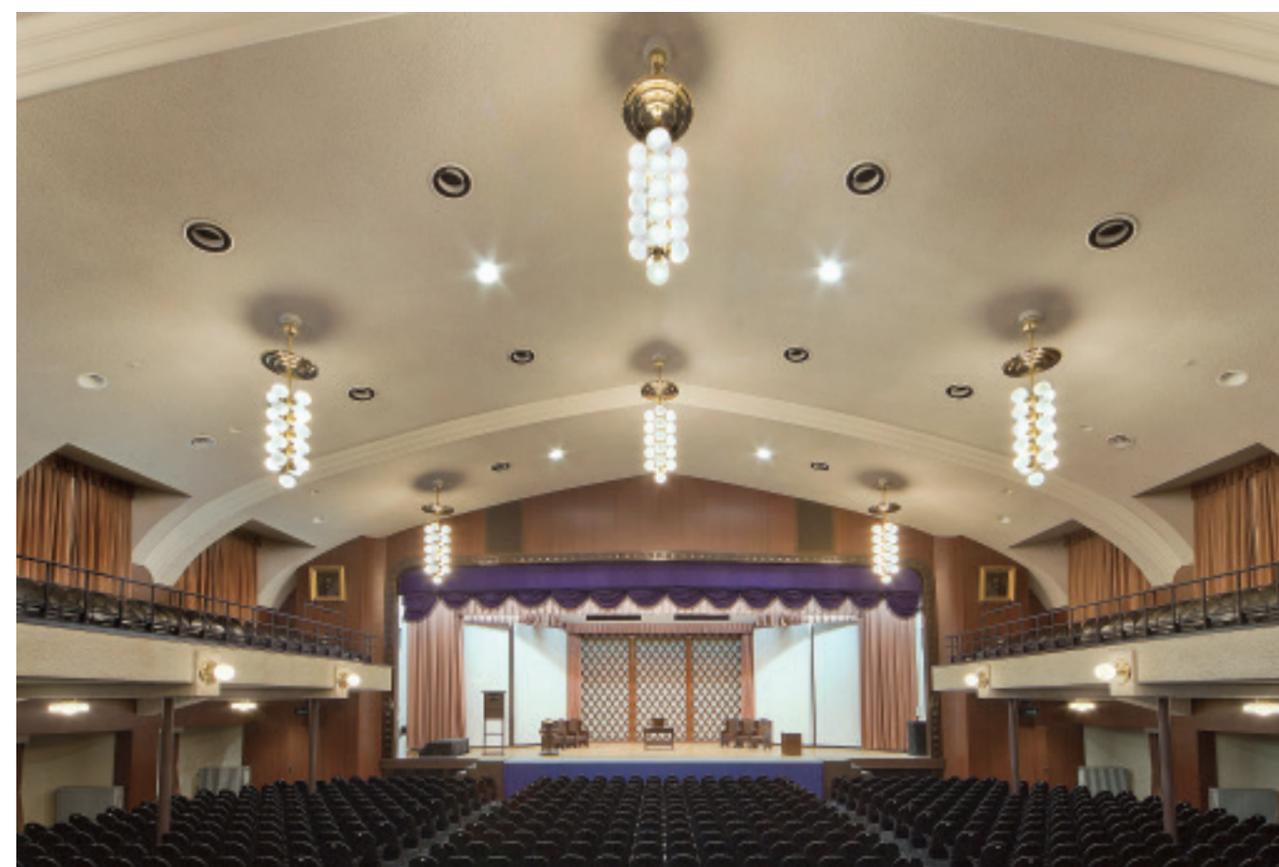
礼拝堂
 特注シャンデリア
 光源：LED 7.6W×8灯
 LED 22W×4灯 (X-series)
 特注ペンダント
 光源：LED 7.6W×1灯
 LED 22W×2灯 (X-series)



外観



外構
 フラッドライト BEGA T4047B
 光源：LED26W×2灯
 ボラード BEGA H4274B
 光源：LED10.6W×1灯



講堂(礼拝堂)

同志社女子大学 栄光館
 所在地：京都府京都市
 主要用途：講堂(礼拝堂)
 設計：武田五一
 創建：1932年2月
 改修工事設計：株式会社 類設計室
 改修工事完工：2012年10月

照明計画：株式会社 類設計室
 器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 大阪TEC

講堂
 特注シャンデリア
 光源：LED7.2W×21灯
 特注ブラケット
 光源：LED7.2W×1灯
 特注シーリング
 光源：LED11W×1灯



外観





閲覧室

福岡大学創立75周年記念事業の主要プロジェクトとして建設された図書館で、中央図書館機能のほか、大学院フロア・学生食堂を併設する複合建物です。閲覧室や書架のあるエリアは、タスクアンドアンビエント照明を基本とし、光源は、LEDを中心にHF蛍光灯と併用して効率の良い照明計画を実現しています。

福岡大学中央図書館
所在地：福岡県福岡市
主要用途：図書館
設計・監理：株式会社 日建設計
インテリア：株式会社 日建スペースデザイン
竣工：2012年3月

器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 大阪TEC

閲覧室
特注タスクライト
下面 光源：LED 11.6W
上面 光源：LED 15.9W
特注キャレルライト
光源：LED 11.6W





ブラウジングコーナー



ブラウジングコーナー

1階ブラウジングコーナー
特注タスクライト
光源：LED11.6W×6灯

1階インフォメーションカウンター
特注ペンダント
光源：FHF32W×12灯
LED15W×12灯

2～4階閲覧室
間接照明
光源：FHF32W×6灯

7階 大学院事務室
間接照明
光源：FHF32W×6灯



閲覧室間接照明



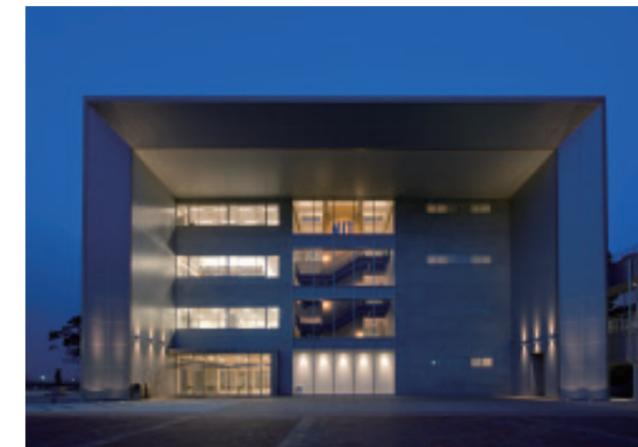
7階 大学院事務室



インフォメーションカウンター



外観



外構

西日本工業大学おばせ(小波瀬)キャンパスのリニューアル計画は、学園創立60周年・開学45周年事業の一環として行われるもので、既存の校舎4棟を解体し、新本館は、事務室のほか、カフェテリアや大講義室(300席)、学習支援機能(ラーニングcommons)を備えた図書館などを備え、地域に開放される大学内施設です。照明計画はアプローチから柔らかな光で開放感あるエントランスを印象づけ内部吹抜け廊下にはX-seriesの器具が採用されています。

西日本工業大学おばせキャンパス
所在地：福岡県京都郡
主要用途：大学
設計：株式会社 日本設計
竣工：2013年3月

照明計画：株式会社 日本設計
ヤマギワプランニングデザインスタジオ 福岡PDC
器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 大阪TEC

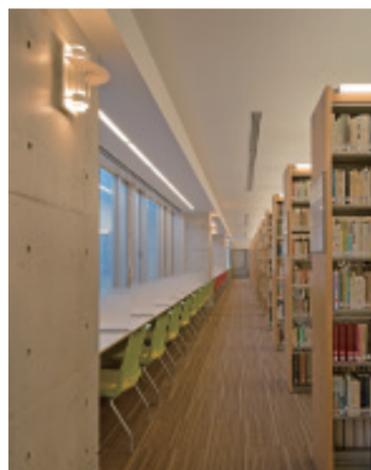
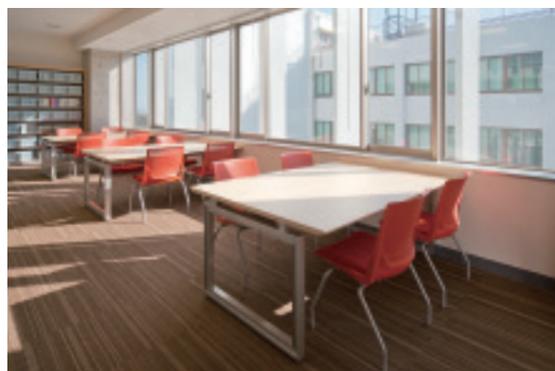
外構
アプローチ 地中埋設照明 BEGA
光源：EFA12W×1灯
エントランス 地中埋設照明 BEGA
光源：CMH-TC20W×1灯
エントランス 特注ブラケット
光源：LED22W×2灯
樹木ライトアップ フラッドライト X-series
光源：LED22W×1灯



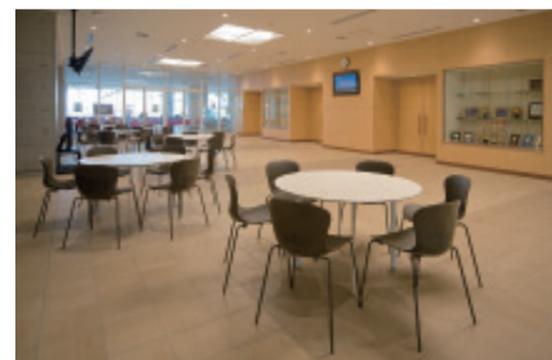
図書館

図書館
 スポットライト X-series
 光源 : LED22W×1灯
 ベースライト ACRY BASE LIGHT
 光源 : FHP45W×4灯

図書館
 チェア HAWORTH VERY
 ブラケット LOUIS POULSEN SATURN
 光源 : FDL13W×1灯



特別応接室



1Fラウンジ



キャリアホール

特別応接室
 ソファ WALTER KNOLL GASTON
 ダウンライト X-series
 光源 : LED22W×1灯

カフェテリア
 ペンダント SOLAR
 光源 : EFA22W×1灯

1Fラウンジ
 チェア FRITZ HANSEN NAP

キャリアホール
 ベンチ MOROSO FJORD
 ダウンライト LOUIS POULSEN AH SYSTEM
 光源 : FHT32W×2灯



カフェテリア



図書館

立山町立立山中央小学校
 所在地：富山県中新川郡
 主要用途：小学校
 設計：株式会社 押田建築設計事務所
 竣工：2012年6月

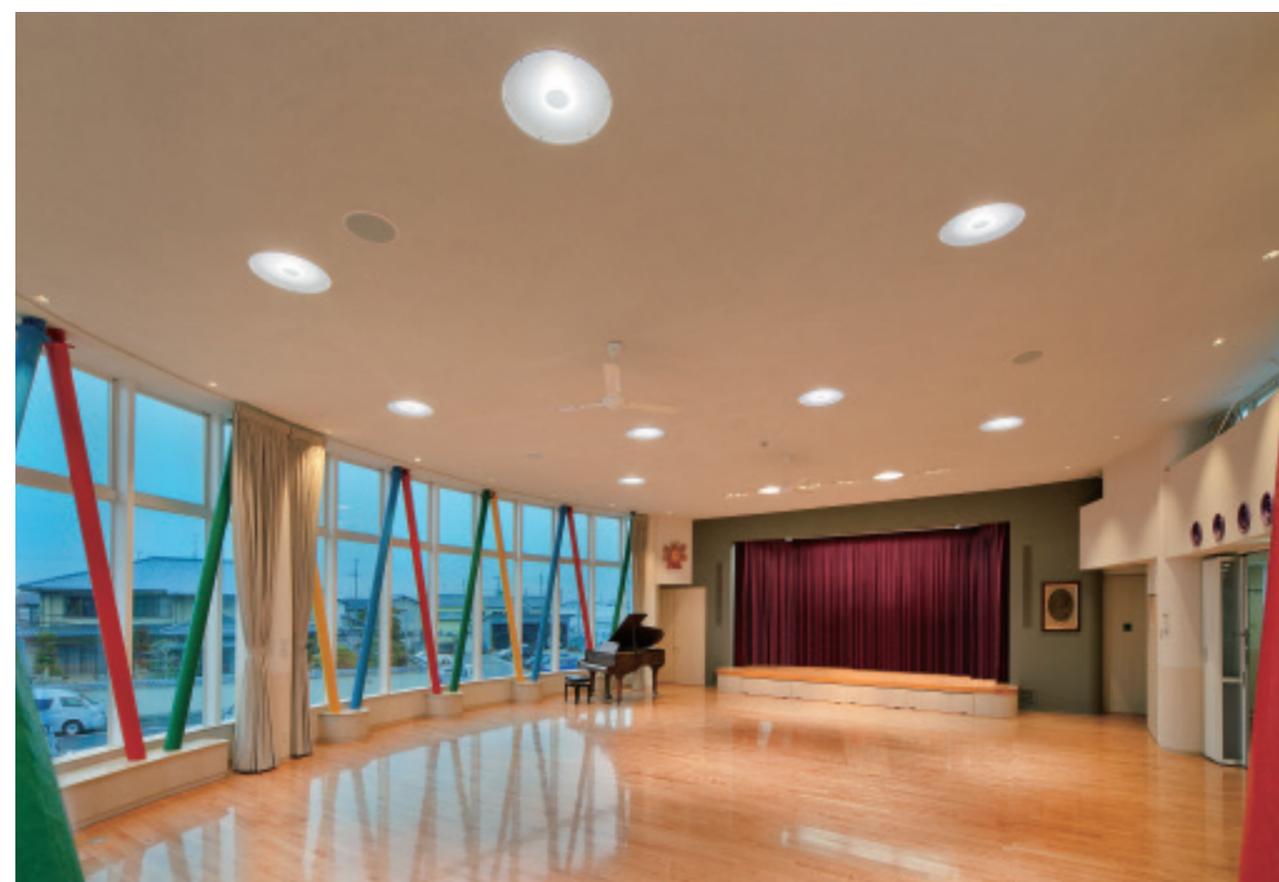
照明計画：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 大阪PDC
 器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 名古屋TEC

図書館
 特注アーム型ウエストーン照明
 光源：CDM 150W×1灯
 埋込照明 J5158W
 光源：FHF54W×2灯
 ダウンライト D5529W
 光源：FHT32W×2灯

昇降口
 特注ブラケット
 光源：FHF54W×6灯



昇降口



遊技室

ひろの保育園
 所在地：兵庫県三木市
 主要用途：保育園
 設計：(株)ジャクエツ環境事業・
 (有)赤土善蔵アトリエ共同企業体 代表 赤土善蔵
 竣工：2012年11月

照明計画：(有)赤土善蔵アトリエ
 ヤマギワプランニングデザインスタジオ 大阪PDC
 器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 名古屋TEC
 音響設計：ヤマギワ システムエンジニア

遊戯室
 特注埋込照明
 光源：CDM-R 70W
 ダウンライト J-398N
 光源：LED22W



玄関ホール



外観



保育室

尾張一宮駅に隣接した文化・交流の拠点となる複合施設に所在する3フロアで構成された所蔵数46万点の図書館。書架にデザイン的統合された照明器具は、厚み40mmの書架上部フレームに設置し、1列のLEDモジュールの光を上下方向に分割照射しています。その照射配分は影の出にくい柔らかな間接光に僅かな指向性を持たせる事でより良好な視環境を実現します。美術書の閲覧にも最適な赤色の再現性が優れた高演色LEDを採用し、閲覧席のタスクライトも同形状のデザインで構成され、機能的であり意匠的統一感のある空間となっています。
2013 IES Illumination Award of Merit 受賞



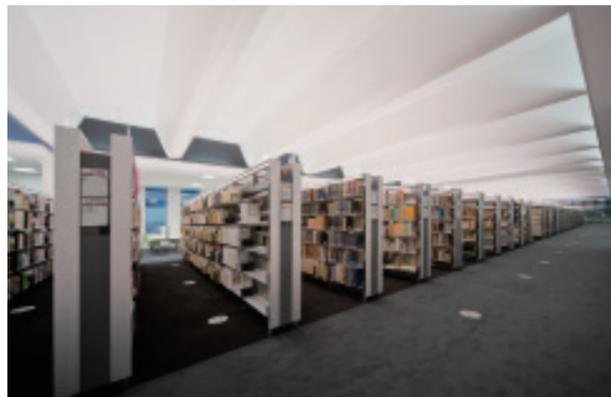
6階 一般書・視聴覚エリア



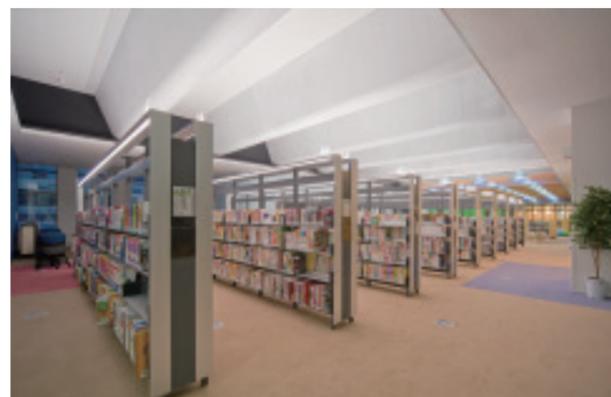
7階 閲覧席



7階 一般書・参考図書エリア



7階 一般書・参考図書エリア



5階 児童書エリア

一宮市尾張一宮駅前ビル 一宮市中央図書館
所在地：愛知県一宮市
主要用途：図書館
設計：株式会社 山下設計
竣工：2012年9月

照明計画協力：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京PDC
器具設計：日本ファイリング株式会社
ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京TEC

5階 児童書エリア
6階 一般書・視聴覚エリア
7階 一般書・参考図書エリア
書架一体型書架照明
光源：高演色LED1.4W×54灯 (@1800mm)
閲覧机用照明
光源：高演色LED1.4W×18灯 (@800mm)



外観

*外観写真：新建築社 写真部

山梨県立図書館

甲府駅の北側に建つ、市街地活性化も担う県立図書館であり、イベント機能を併せ持つ複合的な施設です。1階には児童コーナーと新聞・雑誌コーナー、2階には参考図書エリア、3階にはサイレントルームを配しています。屋根に太陽光発電パネルを設置し、メッシュ構造にトラス下弦材を付加した架構は9mピッチでトップライトを持ち自然光を活かした環境に配慮された施設です。2階の参考図書エリアの書架照明はTL5タイプの蛍光灯を採用することで灯具の厚みを40mmに抑えています。光学ディフューザーの採用により、下面発光面のグレアを抑えまぶしさを軽減しています。書架間は両側の器具がお互いに書架面を照らすので1灯タイプを採用していますが、端に位置する書架の外側に位置する器具には照度アップのため2灯タイプを採用しています。3階のサイレントルームの閲覧用照明は閲覧テーブルのパーティションを挟む構造となっています。1人席当たり白色約1W×6灯のユニットを2台ずつ使用し、向かい合わせの2人席分で合計4台使用し両面の机上面の照度を確保しています。スイッチは机上面にあります。

山梨県立図書館
所在地：山梨県甲府市
主要用途：図書館
設計：久米設計・三宅建築設計事務所共同企業体
竣工：2012年6月

書架照明設計：久米設計・三宅建築設計事務所共同企業体
ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京PDC
器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京TEC



3階 サイレントルーム

2階 参考図書エリア
書架照明
①光源：TL5 21W×1灯
②光源：TL5 21W×2灯
③光源：TL5 28W×1灯
④光源：TL5 28W×2灯
⑤光源：TL5 35W×1灯

3階 サイレントルーム
閲覧用照明
光源：白色LED約1W×6灯ユニット×4灯

1階 新聞雑誌コーナー
閲覧用照明
光源：白色LED約1W×6灯ユニット×8灯



2階 参考図書エリア



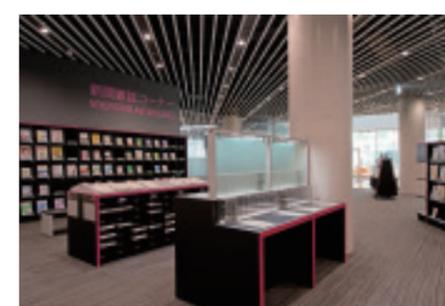
1階 児童資料コーナー



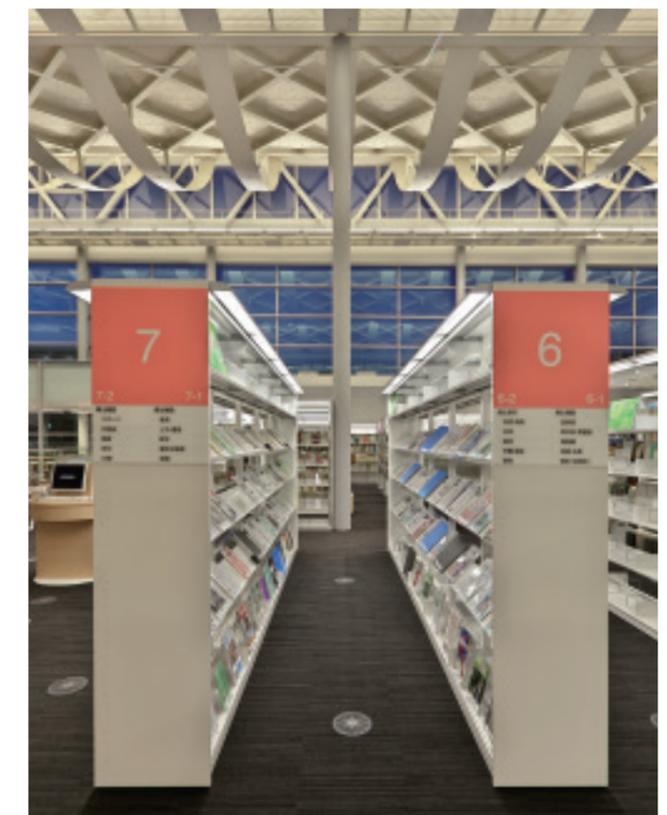
1階 閲覧エリア

1階 児童資料コーナー
チェア ARTEK
スツール ARTEK

1階 閲覧エリア
チェア ARTEK



1階 新聞雑誌コーナー



2階 書架照明

*上部 3階 サイレントルーム、2階 書架照明の写真提供：キハラ株式会社



2階 開架エリア

駅併設図書館
 所在地：長野県北佐久郡
 主要用途：図書館
 設計：株式会社 トーニチコンサルタント
 竣工：2012年11月

照明計画：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 名古屋PDC
 器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 名古屋TEC

2階 開架エリア
 特注ペンダント
 光源：LED38W×3灯
 特注ペンダント
 光源：LED38W×1灯



2階 開架エリア



駅側から見た外観



外観

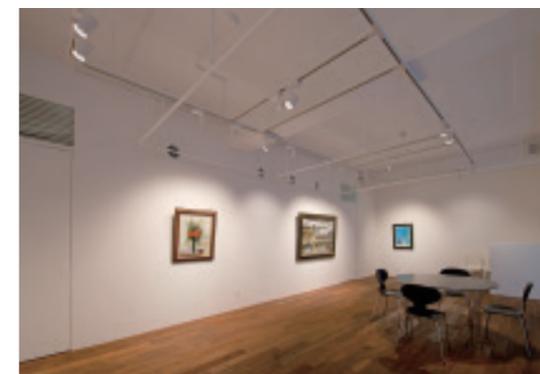


ギャラリー

ルブラン・ファインアート/クオリア・ジャンクション
 所在地：東京都中央区
 主要用途：ギャラリー
 竣工：2013年2月

照明計画：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京PDC

ギャラリー
 スポットライト X-series T104CW Z1185W
 高演色1000 ℓmタイプ
 調光 ルートロン Y1175W Y3970W





2階 宴会場

ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸
 所在地：茨城県水戸市
 主要用途：ホテル
 設計監修：株式会社 デザインの森
 設計：株式会社 長谷工コーポレーション
 竣工：2013年3月

2階 宴会場
 特注シャンデリア
 光源：LED 6.4W×11灯

2階 受付
 ペンダント P2837W 2台
 光源：ミニクリプトランプ60W×8灯

照明計画：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京PDC
 器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京TEC



2階 受付



The Square

Geo World VIP
 所在地：新潟県三条市
 主要用途：結婚式場
 設計：デザインクラブEMW+エステート住宅産業
 竣工：2012年11月

照明計画：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 名古屋PDC
 器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 名古屋TEC

The Square
 ダウンライト X-series LED J-537W
 光源：LED 38W×1灯

ガーデン
 スポットライト X-series LED T1088B
 光源：LED 22W×1灯
 水中照明 T1079
 光源：LED 13W×1灯



Odyssey



ホワイエ



メインロビー

千葉県松戸市の「社会医療法人社団木下会 千葉西総合病院」が旧病院と道路を1本隔てた場所にリニューアルオープンをしました。エントランスは空港をイメージしたデザインで、十分に入る自然光とバランスの良い天井面と壁面に対する間接照明により明るく圧迫感のない光環境になっています。壁面に施された3本のスリットからは、8シーン（桜、紫陽花、野菊、シラサギ、紅葉、雪、レインボウ、カラーウォッシュ）をRGBのLEDのカラーキネティクスにより調光制御を行っています。病室照明は患者の視点で、まぶしさを抑えた間接照明により全般照明がとられ、個室はLEDフレキシブルライトの手元灯が、4床室ではブラケットに内蔵された下向き手元灯が機能的でデザインでまとめられています。スタッフステーションでは、カウンター上にはタスク・アンビエントのペンダントが設置され、全般照明は目にやさしい半間接照明器具により、医療スタッフが働きやすい光環境を作り上げています。



中央ロビー



病室（特別室）



病室（4床室）

病室（特別室）
BHB-S K5018W
光源：蛍光灯 FHF54W×1灯（電球色）
ナツメ球 5W×1灯

食堂
ペンダント FLOS ROMEO MOON S2 改
光源：EFD21W×1灯

病室（4床室）
BHB K-596+Z1178Wリレーモデル
光源：コンパクト蛍光灯 FHP45W×1灯
蛍光灯 FPL18W×1灯
ナツメ形LEDランプ 0.5W×1灯

スタッフステーション
FL LINE-TYPE-1 F-038S
光源：蛍光灯 FHF54W×1灯（5000K）
ACRY BASE LIGHT-ID J5136W
光源：コンパクト蛍光灯 FHP45W×2灯（4200K）

千葉西総合病院
所在地：千葉県松戸市
主要用途：病院
設計：株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
竣工：2013年3月

照明計画：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京PDC
器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京TEC

中央ロビー
壁面埋込ブラケット K-496W
光源：メタルハライドランプ CDM-TD150W×1灯
アジャスタブルダウンライト D9067S
光源：メタルハライドランプ PAR30 CDM-R70W×2灯
カラーキネティクス iFL-LMX-4-WH-CF-01 (3in1チップ)
光源：高輝度カラーLED

外構
ポール灯 BEGA H4535S+U4858S
光源：メタルハライドランプ CDM-T70W×1灯
ポール灯 BEGA H4681S+U4865S
光源：メタルハライドランプ CDM-TD150W×1灯
ポラード X-series H-171S
光源：LED22W×1灯
スポットライト BEGA T4022B
光源：メタルハライドランプ CDM-R70W×1灯



外観



スタッフステーション



食堂

中東遠総合医療センター

地域医療再生の先駆的取り組みとして、静岡県掛川市と袋井市の病院を統合した公立の新病院で、全国初の異なる市立病院同士の統合病院となります。低層部は外観のボリュームをブロック毎に分節し採光を意識した外来待合があり、外来主要動線となる大きな「ホスピタルモール」が患者アメニティを高めています。病棟部門の病室は眺望のよさを活かし、窓が大きく採光の豊かな明るく開放感がある設計となっています。ベッドヘッドブラケットは、1台3役（アッパー間接照明、手元灯、ケアライト）のマルチタイプを選定。アッパーライトをベッド面への光に転用する機能で介護処置の明るさをとり天井に処置灯を設置していません。天井面はシンブルに保ち、間接光のやさしい光が効果的に外光の明るさとのバランスをとっています。リハビリテーションルームでは天井を見上げる場合もあるため、カバー付の半間接光の器具によって眩しさを抑えつつ十分な明るさを確保しています。



病室 (4床室)

中東遠総合医療センター
所在地：静岡県掛川市
主要用途：病院
設計：株式会社 久米設計
竣工：2012年10月

照明計画：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京PDC

病室 (特別室)
BHB Bed Head Bracket K-596+Z1178Wリレーモデル
光源：コンパクト蛍光灯 FHP45W×1灯
コンパクト蛍光灯 EFP20形×1灯 (電球色)
ナツメ球 5W×1灯

病室 (4床室)
BHB Bed Head Bracket K-596+Z1178Wリレーモデル
光源：コンパクト蛍光灯 FHP45W×1灯
コンパクト蛍光灯 EFP20形×1灯 (電球色)
ナツメ球 5W×1灯

洗面
ブラケット BEGA K4049B
光源：LED 2.9W×1灯



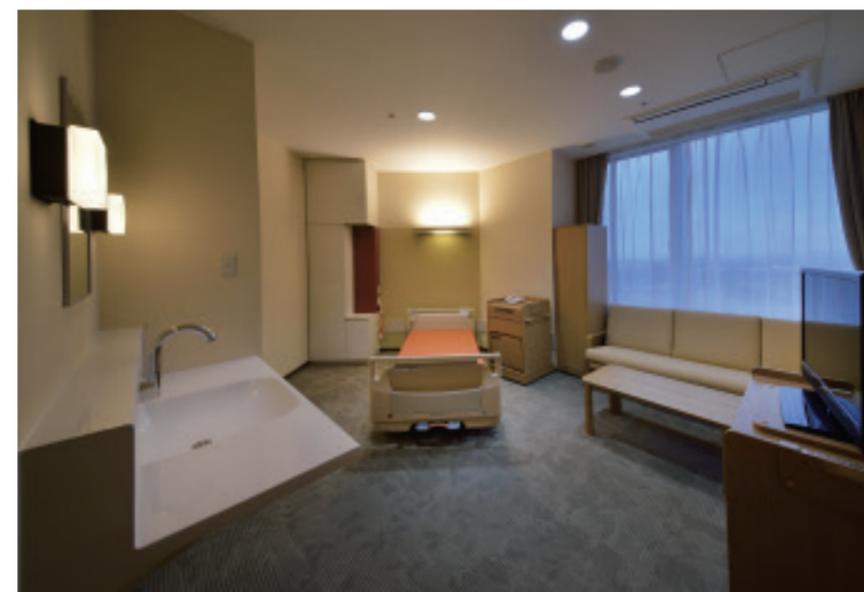
リハビリテーションルーム



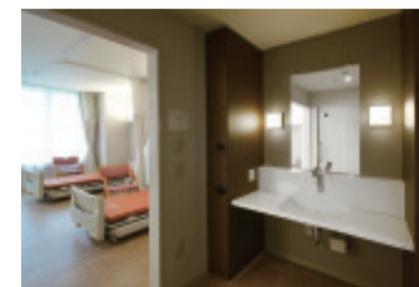
検査受付

リハビリテーションルーム
ベースライト ACRY BASE LIGHT-ID J5136W
光源：コンパクト蛍光灯FHP 45W×2灯 (昼白色)

検査受付
サスペンションライト FL LINE TYPE-I F-041S
光源：蛍光灯FHF 54W×2灯 (昼白色)



病室 (個室)



病室 (個室)

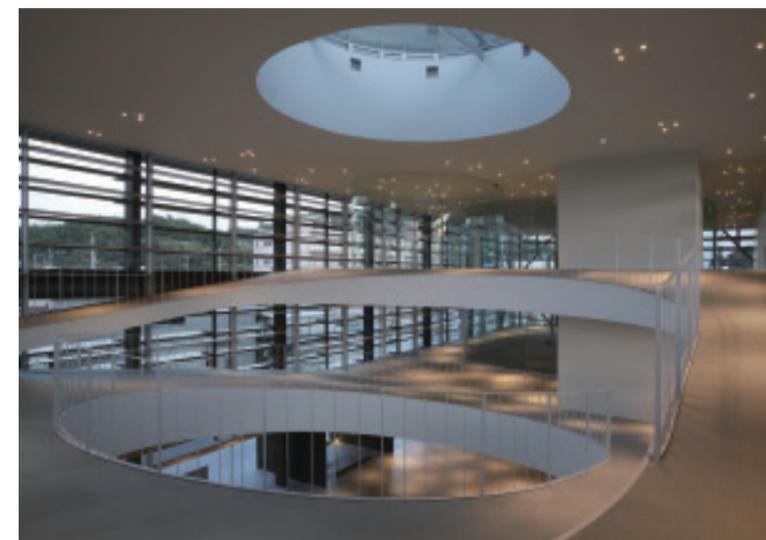


吹抜け

今治のオフィスは、平面的にはコアとなる執務空間、それをぐるりと取り囲むパークと名付けられたバッファゾーン、その外側にファサードを構成するガラスとホルーパー、という3つの要素から成り立っています。吹き抜けはそれらを立体的に結びつけシークエンスに流動性を与えています。その中で中間領域であるパークは、空間機能上のフレキシビリティを高めると同時に、エネルギー付加を軽減する役割をはたしており、この建築のおおきな特徴となっています。照明においては、そこにLED照明をランダムに配置し照度を確保すること、限られた埋め込み寸法で施工可能であり、天井面をきれいにさせる納まりであることが求められました。

今治のオフィス
所在地：愛媛県今治市
主要用途：オフィス
設計：谷尻誠 / SUPPOSE DESIGN OFFICE
竣工：2012年10月

照明計画：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京PDC



2階パーク



吹抜け

吹抜け
特注ダウンライト
光源：LED10W×1灯

パーク
特注ダウンライト
光源：LED10W×1灯



外観



外観

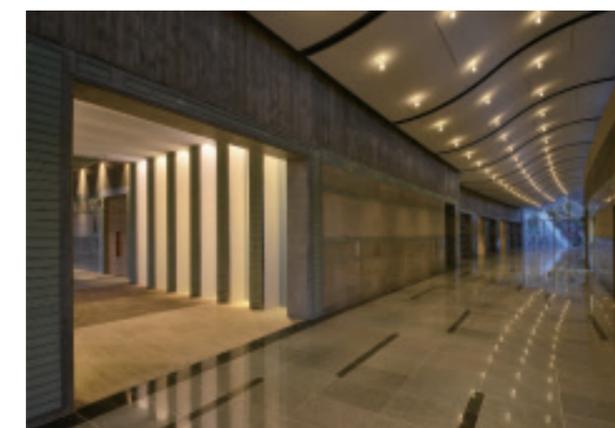
東遠地区聖苑は、静岡県掛川市と菊川市による一部事務組合より運営されており、建物の老朽化により同じ敷地内へ建て替えられました。地域に特徴的な風景である茶畑とお茶の花を建物全体と照明計画のデザインモチーフに取り入れることで、ふるさとの情景を感じながら故人を送ることができる計画としています。LEDを主体としながら、グレアを極力排除し、華美になりすぎない落ち着いた光をシーンに応じて計画することで、刻々と変化する会葬者の気持ちにそっと寄り添うような雰囲気としました。また、様々なエリアにアートワークが計画され、照明と一体感のある空間をつくりあげています。

東遠地区聖苑組合火葬場
所在地：静岡県菊川市
主要用途：火葬場（集会場）
設計：株式会社 内藤建築事務所
竣工：2013年3月

照明計画：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 名古屋PDC
器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 名古屋TEC



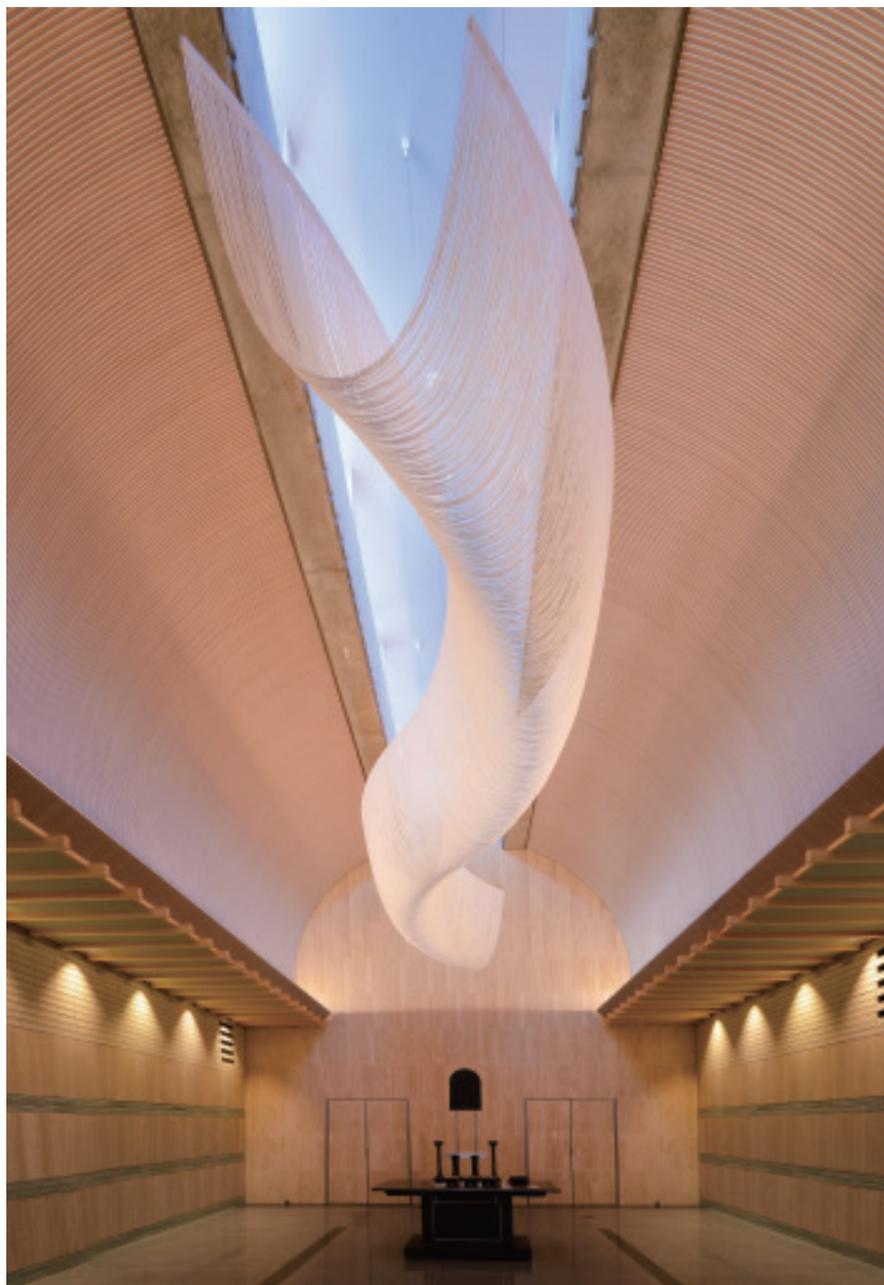
告别ロビー



告别ロビー・収骨ロビー

告别ロビー
特注アクセサリ-LEDダウンライト
光源：LED 22Wタイプ×1灯

収骨ロビー
ダウンライト X-series J-531W
光源：LED38W×1灯



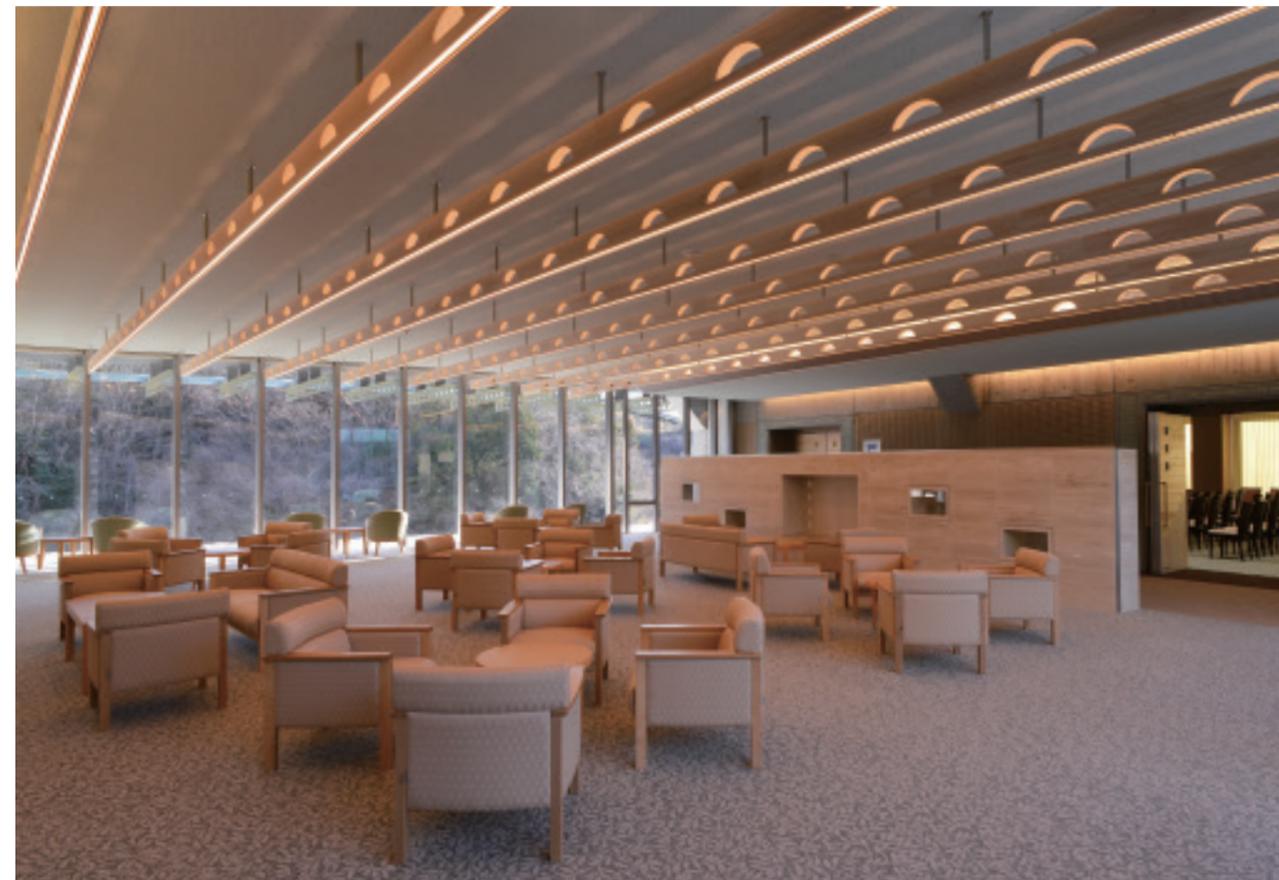
告別室

告別室
 ダウンライト X-series J-398N
 光源：LED 22W×1灯
 スポットライト X-series T-975B
 光源：LED 22W×1灯

待合ロビー
 特注ボーダー照明
 上部光源：LED24V42W
 下部光源：LED24V305W



告別室



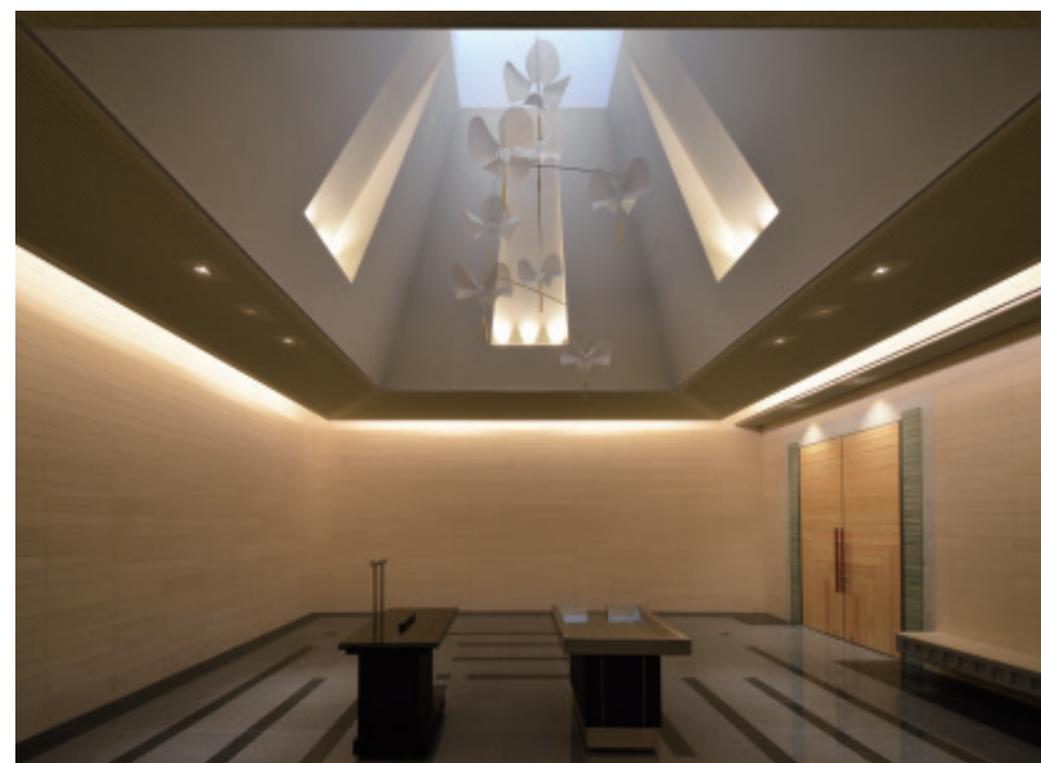
待合ロビー



待合ロビー



中庭



収骨室



ラウンジ

名古屋市中心部のJR、私鉄、地下鉄、バス路線の拠点である金山総合駅に近接した地上14階建ての都市型マンションです。大通りに面したファサードやエントランスは建築デザインと融合したラインを強調する照明計画を施しました。プライバシーに配慮されたラウンジと中庭では光の量と質のバランスを整えることで空間の広がり感と一体感を演出しました。

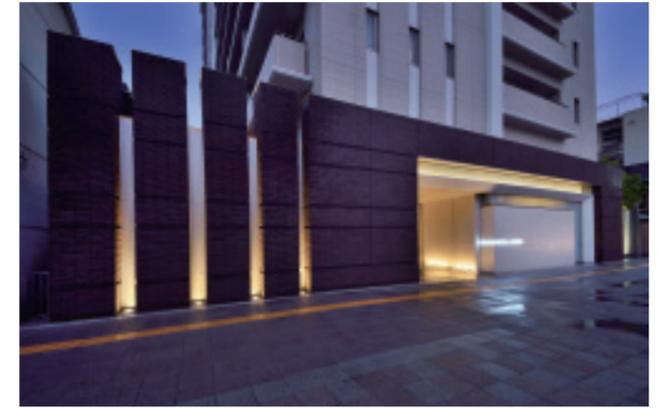
プラウド金山センターマークス
所在地：愛知県名古屋市
主要用途：マンション
施主：野村不動産名古屋支店
設計：日建ハウジングシステム
竣工：2012年3月

照明計画：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 名古屋PDC

ラウンジ
ペンダント LIMBURG P8256
光源：EFD 25W×1灯
床埋込照明 X-series J-585+Z1166
光源：LED 23W×1灯
床間接照明 K-557
光源：LED 12W
壁間接照明 L-935S
光源：FRT 1250

エントランス
浅型ジャイロダウンライト X-series J048BW
光源：LED 25W×2灯

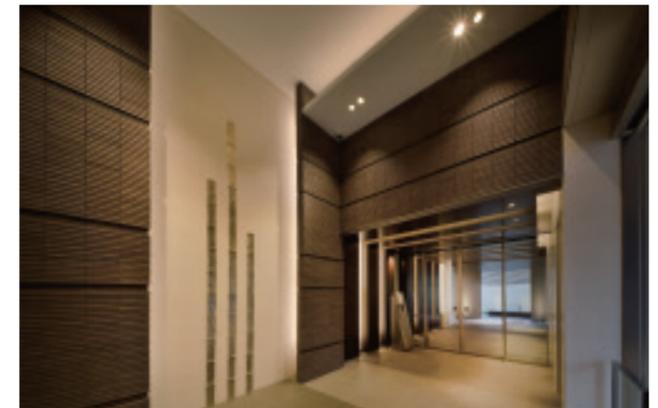
廊下
床面間接照明 軒下用シームレス
光源：FRT 1200
軒下LEDダウンライト X-series J-158W
光源：LED 22W×1灯



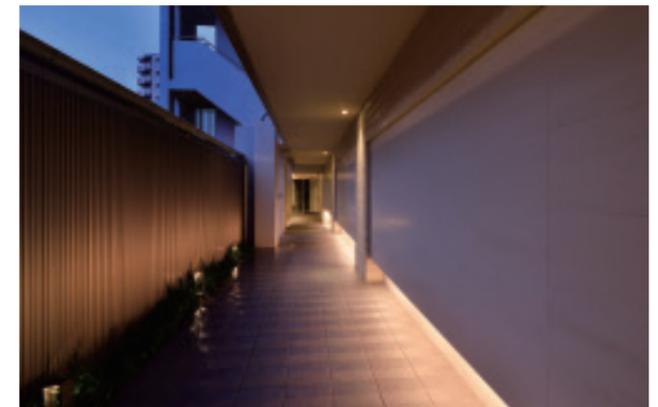
ファサード



アプローチ



エントランス



廊下



外構

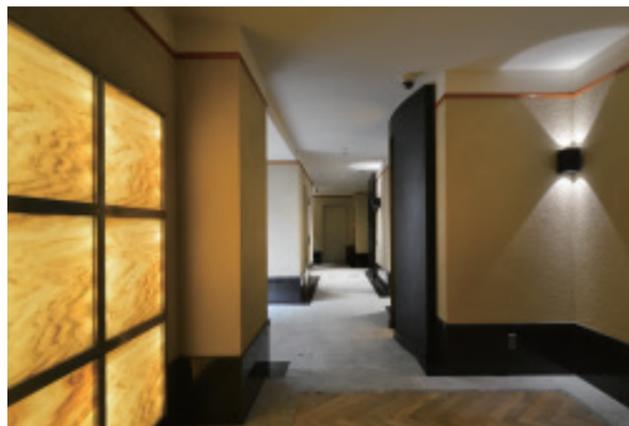
セルアージュ西横浜クリエール
所在地：神奈川県横浜市
主要用途：マンション
事業主：株式会社 日本セルバン
設計：有限会社 SOMプランニングオフィス
施工：奈良建設株式会社
竣工：2013年3月

照明計画：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京PDC
器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京TEC

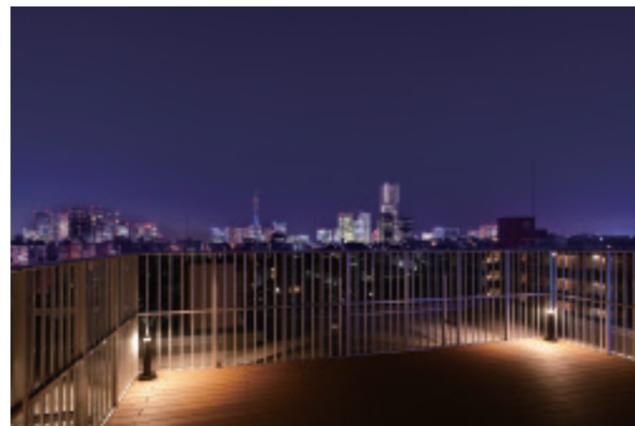
外構
地中埋設照明 X-series J-561+Z1166
光源：LED 22W×1灯
エントランス入口
ダウンライト X-series J-490W
光源：LED 22W×1灯

屋上
ボラード X-series H-174改造
光源：LED 22W×1灯

廊下
ブラケット BEGA K4515
光源：LED 13W×1灯
特注光壁ユニット
光源：LED 100V0.9W×16灯



廊下



屋上



ロビー

セルアージュ小田原城址サントゥール
所在地：神奈川県小田原市
主要用途：マンション
事業主：株式会社 日本セルバン
設計：株式会社 DAN総合設計
施工：南海辰村建設株式会社
竣工：2013年3月

照明計画：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京PDC
器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京TEC

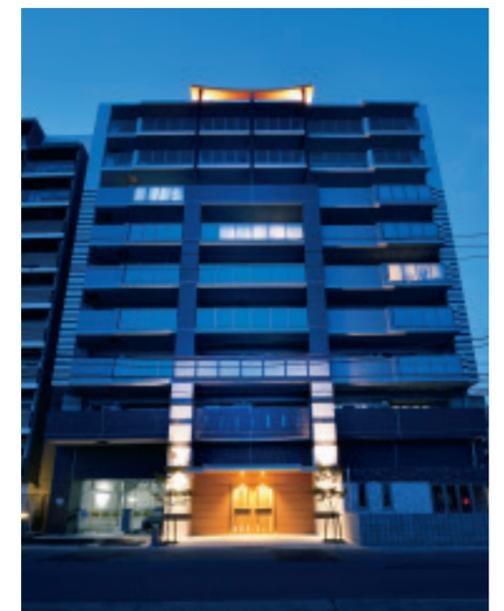
ロビー
アジャスタブルダウンライト
X-series J-468W
光源：LED22W×3灯

外構
屋上ライトアップ
フラッドライト BEGA T4704B
光源：CDM-TD 70W×1灯
壁面ライトアップ
ブラケット BEGA K4545B
光源：CDM-T型 70W×1灯

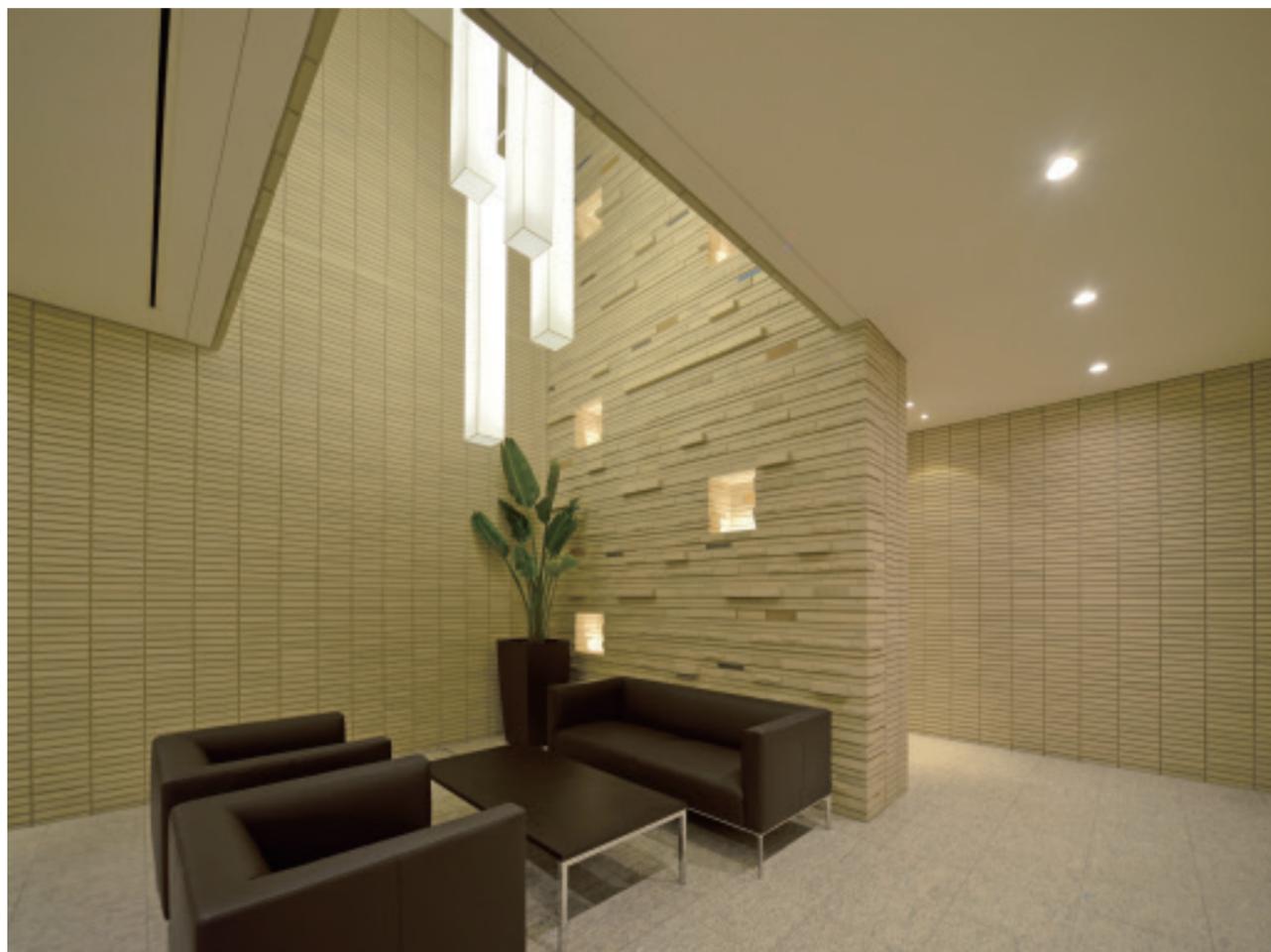
外構
屋上
ブラケット BEGA K4310B
光源：EFA25EL 22W×1灯



屋上



外観



エントランス吹抜

ウェリス宮前平
所在地：神奈川県川崎市
主要用途：マンション
施主：NTT都市開発株式会社
設計：株式会社 Di-Frame
竣工：2013年3月

照明計画：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京PDC
器具設計：ヤマギワプランニングデザインスタジオ 東京TEC



ソファ、センターテーブル

エントランス吹抜
吹抜特注ペンダント
光源：LED 27W（電球色）4台
ソファ WALTER KNOLL JAAN
センターテーブル ZANOTTA STEEL



特注ペンダント



エントランス

木場レジデンス
所在地：東京都江東区
主要用途：マンション
施主：鹿島建設株式会社
住友商事株式会社
設計：鹿島建設株式会社
竣工：2013年5月



エントランス
ソファ WALTER KNOLL THREESIXTY

コミュニティルーム
チェア FRITZ HANSEN NAP
テーブル A-TABLE



コミュニティルーム

「REVALUE NIPPON PROJECT CHARITY GALA 2013 with GUCCI」

2013年2月9日(土) 横浜ロイヤルパークホテルにて、伝統工芸支援プロジェクトREVALUE NIPPON PROJECT CHARITY GALA 2013 with GUCCI (主催：一般財団法人TAKE ACTION FOUNDATION) が開催されました。2009年にスタートしたREVALUE NIPPON PROJECTも今年で3回目を迎え、今回のテーマ「竹」を素材に日本の伝統工芸の技術を駆使した素晴らしい作品がお披露目されました。

今回、YAMAGIWAがご協力させていただいたのは、アドバイザーボードである中田英寿氏のイメージをコラボレーターの森田恭通氏がデザインし、工芸家中臣一(なかとみはじめ)氏がカタチにしたシャンデリア「バンブー・シャンデリア」の製作です

竹でしかつくりだすことができない、でも竹とは思えない繊細な光をもつシャンデリアの製作を考えた中田氏は、これを実現するのはデザイナーの森田氏、工芸家中臣氏しかいないと強い想いのうち、お二人に製作を依頼します。その想いを受けた森田氏は、光をため込み、そこから漏れ出る光と竹のもつ自然のしなやかさが生み出す美しい「陰」を同時に楽しむという考えのもとに行ったデザインを中臣氏に託します。そして中臣氏の技術と30本近い九州産の真竹からつくられた1500~2000本の竹ひこで高さ2m40cmの「バンブー・シャンデリア」が完成しました。製作期間は、2012年6月から2013年1月末までの約8ヶ月間になります。



バンブー・シャンデリア
 サイズ：φ1600×H2400mm 質量：45kg
 光源：LED電球色タイプ 消費電力約90W

YAMAGIWAは、2012年6月にTAKE ACTION FOUNDATIONよりお話をいただき、同財団の主旨に賛同し参加させていただくことになりました。このシャンデリアの光のポイントは、デザイナーの森田氏のコンセプトである、編み上げられたひこから漏れる「光」とその光がつくる美しい「陰」を同時に楽しむことでした。紫に塗装後、数回漆を塗った竹に反射し輝く「光」と光の中の「陰」は、日本の美意識のひとつである「侘」「寂」を体現するまさしく陰翳礼讃の光となりました。

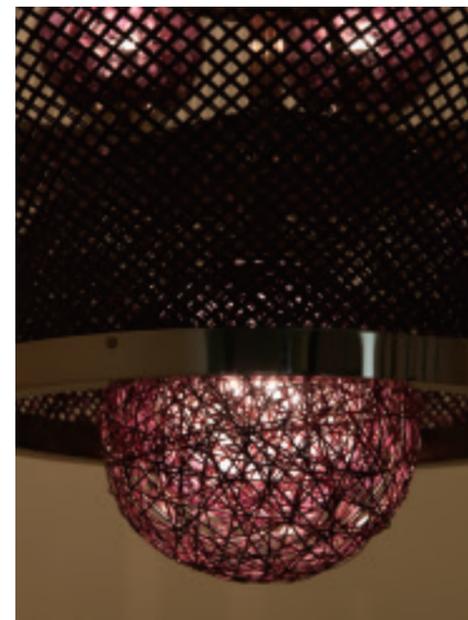
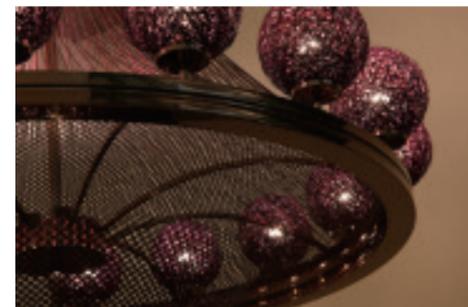
また、製作過程の中で一番気にかけていたのは、九州で製作された竹の本体と東京で製作されたピンクゴールドの金物とのマッチングでした。2013年2月、九州から船で運ばれてきたシャンデリア本体との組み合わせは、ぴったり合い、無事「バンブー・シャンデリア」は組みあがりました。

今回のシャンデリア製作は、REVALUE NIPPON PROJECTのコンセプトである「日本の伝統・文化をより多くの人に知ってもらおうきっかけをつくり、新たな価値を見出すことにより、伝統文化の継承・発展を促す」ことを具現化させたプロジェクトになりました。

参考資料：REVALUE NIPPON PROJECT CHARITY GALA 2013 with GUCCIパンフレット



入口。竹で彩られたしつらえ



16個の竹ひこによる二重の玉が配置されています。



展示風景。向かって右は、「工芸とアートの境界を越える彫刻」
 クリエイティブディレクター・服部滋樹氏×竹細工師・森上仁氏×アーティスト・名和晃平氏の作品



左) デザイナー・森田恭通氏、中) 工芸家・中臣一氏、
 右) アドバイザーボード/
 一般財団法人 TAKE ACTION FOUNDATION代表理事・中田英寿氏

会期：2013年2月9日
 会場：横浜ロイヤルパークホテル
 主催：一般財団法人TAKE ACTION FOUNDATION

*P.58、59の写真：(C) TAKE ACTION FOUNDATION

株式会社 YAMAGIWA
〒105-0014
東京都港区芝3丁目16番13号
MARUWAビル
TEL.03-6741-2300(代表)
www.yamagiwa.co.jp

最新の弊社の照明・インテリア施工事例をご紹介します。また、弊社ホームページにも掲載を予定しています。
当冊子の写真の無断転載を禁じます。
発行日：2013.7.16